



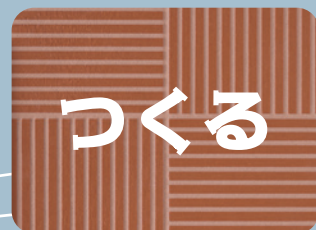
パイプオルガン
の生演奏



大阪府文化財保存活用プロジェクト vol.6 府指定有形文化財 川口基督教会で



ふれる



つくる



きく



ー祈りと文化を体験する一日ー

31年前の1月17日、阪神・淡路大震災でこの教会は、大きな被害を受けました。
修復の歩みについて、創作や音楽に触れながら、大切な一日を一緒に過ごしませんか。

日時

令和8年1月17日（土曜日） 13:00～16:00
12:30 開場（礼拝堂にて受付）

会場

大阪府指定有形文化財
日本聖公会 川口基督教会
（大阪市西区川口1丁目3-8）
大阪メトロ 中央線または千日前線 阿波座駅
（7番出口／西郵便局横手）より徒歩約7分
※専用駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

定員

50名
※申込締切：令和8年1月13日（火）まで（必着）
※事前申込制、先着順です。詳細は裏面をご確認ください。

参加費

お一人様 4,000円
（当日現地でお支払いください）

※参加費（保存協力費）は、本イベント実施にかかる必要経費を除いて、
すべて文化財の保存のための経費に充当いたします。

タイルで
オリジナル
コースター
づくり！

カフェタイム



お土産付き！
トートバッグ
&
ポストカード



※イメージ

KAWAGUCHI
Christ Church
Cathedral
since
1870

主催

川口基督教会

大阪府教育庁文化財保護課

協賛

HIRATA TILE
有限会社 小西タイル商会

SUNTORY

イベント概要

阪神・淡路大震災から31年目となる2026年1月17日。震災を乗り越え、今も大切に守られている大阪府指定有形文化財「川口基督教会」で、建築が紡ぐ物語と造形美にふれる一日を過ごしませんか？

【ふれる】大地震で被災した建物をどう守り抜いたのか。修復の歩みをご紹介します、普段は見られない耐震補強部分も特別に公開します。

【つくる】教会の美しさを支える「タイル」をテーマにしたワークショップでは、素材の奥深さを楽しみながら体験していただけます。

【きく】長い年月を見守ってきた礼拝堂の荘厳な空間で、心に響くパイプオルガンの音色に耳を傾けます。

時を超えて愛される「生きた文化財」としての誇り、そして修復の軌跡。この場所が歩んできた時間に思いを馳せる、豊かなひとときをお届けします。



イベント内容

1 オープニング

牧師さんのお話を聞きながら、歴史ある礼拝堂にて、穏やかな時間をお過ごしください。

2 教会見学

震災を乗り越えた修復の軌跡を見学。ガイドの案内で、普段非公開の耐震補強部分を特別公開します。



教会見学

3 ワークショップ

タイルと目地の色を選んで、オリジナルのコースターをお作りいただけます。

提供／●HIRATA TILE



タイルを使ったワークショップ

4 ベンチのライブ施工

タイル職人の手しごとを間近で体感。ベンチ制作にもご参加いただけます。

提供／●HIRATA TILE

制作／有限会社 小西タイル商会

5 カフェタイム

飲み物と教会オリジナルケーキでひとやすみ。

提供／SUNTORY

6 パイプオルガン演奏

礼拝堂に響き渡る荘厳なパイプオルガンの音色と美しい讃美歌の調べをお聴きください。

お申込み方法

申込み必要事項の1から5をご記入のうえ、メールによりお申込みください。

1. 参加人数（一度に複数名の応募可能）
2. 参加者氏名
3. 参加者住所
4. メールアドレス
5. 参加代表者の連絡先（携帯電話など）

お申し込み先

bunkazaihogo@sbox.pref.osaka.lg.jp

令和8年1月13日（火）まで（必着）

定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

詳細・申込は
▼こちらから



※【年末年始の休業期間】2025年12月27日（土）～2026年1月4日（日）

上記の期間はメールの受信は可能ですが、内容の確認や返信は1月5日（月）以降となります。あらかじめご了承ください。

お問合せ先

大阪府教育庁文化財保護課
文化財企画グループ

メール
電話

bunkazaihogo@sbox.pref.osaka.lg.jp

06-6210-9900（平日午前9時から午後6時まで）